

基本目標No.	4	基本目標名	人と文化を育むまち
施策No.	30	施策名	学校教育の充実
主管課名	学校教育課		
関係課名	教育総務課、学校給食センター、健康センター、都市計画課		

施策が目指すすがた	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒が意欲的に学習に取り組むための教育内容が充実しています。</li> <li>・だれもが能力に応じて十分な教育を受けることができる支援体制が整っています。</li> <li>・規則正しい生活や望ましい食習慣により、元気に学校生活を送っています。</li> <li>・安全で心地よく学習できる環境が整備されています。</li> </ul>		
-----------	---	--	--

施策の成果向上に向けての住民と行政との役割分担や地域等への期待など	市・事業所	・基本的な生活習慣を身に付けさせ、学校教育に対する理解と協力を努めます。
	行政	・基本的な生活習慣を身に付けさせ、学校教育に対する理解と協力を努めます。
	その他(地域)	・基本的な生活習慣を身に付けさせ、学校教育に対する理解と協力を努めます。

市民意識調査結果	< 施策満足度調査結果 > ※27年度は「実感度」				
	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
	0.200	0.136	0.170	0.133	0.269
< 施策重要度調査結果 >					
23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	
/	0.818	0.859	0.742	0.968	

施策のトータルコスト	区 分	単位	22年度実績	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度実績
	A. 本施策を構成する事務事業の数		本数	—	—	36 (34)	39 (37)	44 (42)
	うち基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	9 (9)	9 (9)	9 (9)	9 (9)
	うち基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	4 (4)	5 (5)	9 (9)	8 (8)
	うち基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	9 (7)	9 (7)	10 (8)	10 (8)
	うち基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	14 (14)	16 (16)	16 (16)	17 (17)
B. 事業費 (事務事業の事業費合計)		千円	—	—	391,797	455,995	437,324	547,717
	うち基本事業①を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—	39,633	40,473	42,022	53,970
	うち基本事業②を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—	9,706	10,231	12,692	11,069
	うち基本事業③を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—	120,647	125,045	151,346	124,844
	うち基本事業④を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—	221,811	280,246	231,264	357,834
C. 施策に携わる正規職員数合計		人	—	—	52	62	67	70
D. 事務事業に要する年間総時間		時間	—	—	30,580	28,690	30,470	31,400
E. 人件費 (D×1時間あたりの平均人件費)		千円	—	—	134,521	120,326	133,520	131,283
F. トータルコスト (B+E)		千円	—	—	526,318	576,321	570,844	679,000
効率性指標	G. 事業費 (定義式 : B/人口)	円	—	—	8,841	10,355	10,041	12,693
	同上	円	—	—	3,036	2,732	3,066	3,042
	H. 人件費 (定義式 : E/人口)	円	—	—	11,877	13,087	13,106	15,735
	同上	円	—	—	4,399	4,194	4,382	4,181
参考	I. トータルコスト (定義式 : F/人口)	円	—	—	11,877	13,087	13,106	15,735
	1時間あたりの平均人件費	円	—	—	4,399	4,194	4,382	4,181
	魚津市の人口(各年度12月末時点)	人	—	—	44,315	44,036	43,555	43,152

基本事業概要シート①

施策No.	30	施策名	学校教育の充実
基本事業名①		確かな学力を育む教育の推進	
基本事業①の目的(意図)		児童生徒が意欲的に学習に取り組むための教育内容、環境が充実しています。	
平成27年度における 主な事業内容(活動内容)		【小学校教育研究事業、中学校教育研究事業】 ・教職員の指導力向上を目的とした研修会を行いました。 【学力向上プラン研究事業】 ・小中学校の拠点校を中心とした確かな学力の育成のための実践研究と検証改善を推進するとともに、標準学力調査による実証・分析を行いました。 【小学校教科用図書給付事業、中学校教科用図書給付事業】 ・小中学校教科用図書や道徳、体育などの準教科書を無償配布しました。 【特別支援教育推進事業】 ・発達障害等、特別な支援が必要な児童生徒に対して、学習指導上の支援を行いました。 【外国語指導助手導入事業】 ・東西中学校に1名ずつ外国語指導助手を配置し、英語の授業及び小学校の外国語活動の補助を行いました。	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)							
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)	
小:学習の達成状況 (4教科、小教研学力調査から県平均に対する市平均の割合)	%	96.4	96.7	96.9	97.2	97.4	97.7	98.0	100.0	
中:学習の達成状況 (5教科、中教研学力調査から県平均に対する市平均の割合)	%	88.2	89.1	90.0	91.0	92.0	93.0	94.0	100.0	
			87.8	89.8	94.6	96.7	92.3	94.0		

基本事業①を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業 -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	平成27年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	◎ 外国語指導助手導入事業	10,354,871	9,354,110	1,000,761	B	学校教育課
2	一般会計	◎ 特別支援教育推進事業	9,377,000	8,684,170	692,830	A	学校教育課
3	一般会計	学習支援員派遣事業	9,366,000	7,382,199	1,983,801	-	学校教育課
4	一般会計	学力向上プラン研究事業	1,000,000	875,271	124,729	-	学校教育課
5	一般会計	教育センター運営費	4,464,000	3,969,131	494,869	-	学校教育課
6	一般会計	◎ 小学校教科用図書給付事業	15,376,668	15,376,668	0	A	学校教育課
7	一般会計	◎ 小学校教育研究事業	5,141,100	4,614,936	526,164	A	学校教育課
8	一般会計	○ 中学校教科用図書給付事業	2,100,000	2,094,029	5,971	A	学校教育課
9	一般会計	◎ 中学校教育研究事業	1,840,000	1,619,922	220,078	A	学校教育課
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合 計			59,019,639	53,970,436	5,049,203		

基本事業概要シート②

施策No.	30	施策名	学校教育の充実
基本事業名②		豊かな心を育む教育の推進	
基本事業②の目的(意図)		コミュニケーション能力の向上とともに、豊かな心を育むための教育環境が充実しています。	
平成27年度における 主な事業内容(活動内容)		<p>【学校図書館司書配置事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市内の小中学校に学校図書館司書を配置し、図書の整備や児童生徒の読書活動を推進しました。</li> </ul> <p>【いのちの教育推進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>いのちの教育推進委員会を設置し、命を大切にする授業や体験学習を積極的に行いました。</li> </ul> <p>【社会に学ぶ14歳の挑戦事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>キャリア教育の一環として「社会に学ぶ14歳の挑戦」を実施し、中学2年生が学校外で職場体験活動を行いました。</li> </ul> <p>【適応指導教室運営事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>適応指導教室「すまいる」を開設し、不登校傾向の児童生徒の学校復帰を支援しました。</li> </ul>	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)							
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)	
小:不登校児童の割合 (30日以上欠席の割合)	%	0.16	0.15 0.21	0.13 0.47	0.12 0.30	0.10 0.41	0.09 0.51	0.08 0.14	0.00	
中:不登校生徒の割合 (30日以上欠席の割合)	%	2.45	2.25 2.43	2.05 2.48	1.85 1.97	1.64 1.95	1.41 1.85	1.23 2.65	0.00	
5月1か月間に読んだ本の冊数	冊	7.6	9.1	9.1	11.2	10.0	8.3	10.4	10.0	

基本事業②を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業 -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	平成27年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	◎ 子どもの権利推進事業	133,000	107,577	25,423	A	こども課
2	一般会計	◎ 学校図書館司書配置事業	9,501,000	6,153,551	3,347,449	A	学校教育課
3	一般会計	◎ 適応指導教室運営事業	3,091,000	3,024,306	66,694	A	学校教育課
4	一般会計	いのちの教育推進事業	1,091,000	461,095	629,905	-	学校教育課
5	一般会計	◎ 社会に学ぶ14歳の挑戦事業	1,383,000	1,117,616	265,384	A	学校教育課
6	一般会計	いじめ防止対策推進事業	581,000	205,152	375,848	-	学校教育課
7	予算なし	10代と赤ちゃん出会い事業	0	0	0	-	学校教育課
8	予算なし	スクールソーシャルワーカー等配置事業	0	0	0	-	学校教育課
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合 計			15,780,000	11,069,297	4,710,703		

基本事業概要シート③

施策No.	30	施策名	学校教育の充実
基本事業名③		健やかな体を育む教育の推進	
基本事業③の目的(意図)		安全で健康な生活及び望ましい食生活など、健康的な生活習慣を形成する環境が整備されています。	
平成27年度における 主な事業内容(活動内容)		【児童・教職員健康診断事業、生徒・教職員健康診断事業】 ・児童生徒及び教職員の健康診断などを行い、健康の保持、増進に努めました。 【食育推進事業】 ・関係各課と連携し、市としての食育推進計画の推進に努めました。 【学校給食運営事業】 ・栄養バランスの取れた、安全でおいしい学校給食を提供しました。	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
けがや病気の件数 (1日当たりの保健室来室人数)	人	4.0	4.0	3.8 3.6	3.5 4.1	3.0 4.1	2.8 3.6	2.5 3.5	1.0
学校給食の残食率	%	4.0	5.3	4.0 3.6	3.5 2.5	3.0 2.2	2.5 2.2	2.0 1.7	0.0

基本事業③を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業 -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	平成27年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	◎ 食育推進事業	1,220,129	1,185,129	35,000	B	学校教育課
2	一般会計	◎ 児童・教職員健康診断事業	12,201,900	11,562,965	638,935	A	学校教育課
3	一般会計	◎ 生徒・教職員健康診断事業	5,777,000	5,236,521	540,479	A	学校教育課
4	予算なし	就学事務	0	0	0	-	学校教育課
5	一般会計	楽しい体育実践研究事業	650,000	487,017	162,983	-	学校教育課
6	一般会計	◎ 学校給食配送業務	14,466,600	14,466,600	0	A	学校給食センター
7	一般会計	◎ 学校給食運営事業	84,206,536	82,118,657	2,087,879	A	学校給食センター
8	一般会計	◎ 学校給食施設維持管理事業	9,815,864	9,786,912	28,952	A	学校給食センター
9	予算なし	◎ 学校給食ふるさと食材活用事業	0	0	0	A	学校給食センター
10	予算なし	学校給食会計経理事業	0	0	0	-	学校給食センター
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合 計			128,338,029	124,843,801	3,494,228		

基本事業概要シート④

施策No.	30	施策名	学校教育の充実
基本事業名④		教育環境の整備・充実	
基本事業④の目的(意図)		児童生徒が安全で心地よく学習できる環境が整備されています。	
平成27年度における 主な事業内容(活動内容)		<p>【小学校就学援助事業、中学校就学援助事業】 ・経済的理由によって就学困難と認められる児童生徒の保護者に対して必要な援助を行いました。</p> <p>【小学校維持管理事業、中学校維持管理事業】 ・耐震補強事業として、西部中学校の体育館、東西中学校の武道場の吊り天井等の非構造部材の耐震補強を実施しました。また、小中学校施設の修繕等を行い、適正な維持管理に努めました。</p> <p>【学校規模適正化事業】 ・小学校の統合準備会(片貝・吉島・西布施小)を開催し、統合校の開校の準備を進めました。また、3月には統合される既存校を閉校しました。</p>	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
学校施設の耐震化率	%	51.7		62.7	64.7	83.3	95.2	97.6	100.0
			53.3	62.7	69.0	82.9	95.2	97.4	

基本事業④を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業 -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	平成27年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	○ 小学校整備事業	101,495,000	100,891,060	603,940	B	教育総務課
2	一般会計	◎ 学校規模適正化事業	67,863,000	32,125,136	35,737,864	A	教育総務課
3	一般会計	教育委員会の会議及び委員に関する事務	261,000	252,088	8,912	-	教育総務課
4	一般会計	教育委員会事務局一般管理事業	7,839,000	7,522,889	316,111	-	教育総務課
5	一般会計	私学等教育振興事業	1,050,000	1,050,000	0	-	教育総務課
6	一般会計	奨学金貸付事業	12,388,000	8,692,480	3,695,520	-	教育総務課
7	一般会計	小学校維持管理事業	107,657,000	95,518,543	12,138,457	-	教育総務課
8	一般会計	中学校維持管理事業	32,072,000	28,664,170	3,407,830	-	教育総務課
9	一般会計	教育ネットワーク管理事業	687,000	686,880	120	-	教育総務課
10	一般会計	○ 小学校教育振興・情報化事業	32,697,000	32,045,624	651,376	B	教育総務課
11	一般会計	○ 中学校教育振興・情報化事業	9,517,000	9,120,067	396,933	B	教育総務課
12	一般会計	学級編制及び教職員管理事業	8,645,000	8,483,233	161,767	-	学校教育課
13	一般会計	◎ 小学校就学援助事業	10,362,332	9,026,142	1,336,190	B	学校教育課
14	一般会計	小学校遠距離通学援助事業	11,373,000	8,220,874	3,152,126	-	学校教育課
15	一般会計	スクールガードリーダー配置事業	3,426,000	1,861,259	1,564,741	-	学校教育課
16	一般会計	◎ 中学校就学援助事業	12,869,000	12,200,782	668,218	B	学校教育課
17	一般会計	中学校遠距離通学援助事業	3,039,000	1,472,891	1,566,109	-	学校教育課
18	一般会計	◎ 中学校耐震補強事業(施策11③再掲)	(115,397,000)	(115,248,983)	(148,017)	A	教育総務課
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合 計			423,240,332	357,834,118	65,406,214		

施策No.	30	施策名	学校教育の充実
27年度の 評価結果 (基本事業 の成果を 考慮し記載)	1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景 (成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述)		
	<p>【①確かな学力を育む教育の推進】 ◆学習状況については、指標とする県の学力調査において、小中学校ともに県の平均をやや下回りました。「魚津っ子の学び向上委員会」を継続し、市全体で学力向上への取組みを進めました。</p> <p>【②豊かな心を育む教育の推進】 ◆不登校の児童生徒の割合が小学校では低くなっていますが、中学校では高くなっています。</p> <p>【③健やかな体を育む教育の推進】 ◆けがや病気については昨年より減少しています。残食率についても市の食育への取り組みや栄養教諭の巡回指導等により減少しています。</p> <p>【④教育環境の整備・充実】 ◆学校の耐震化は、平成24年度までは県内で最も低い耐震化率でしたが、平成27年度末では、解体予定の1棟を除き耐震化は実質上完了しました。</p>		
	2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括 (27年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取組み内容を中心に記述)		
<p>【①確かな学力を育む教育の推進】 ＜特別支援教育推進事業、学習支援員派遣事業＞ ◆発達障害と思われる児童及び学習に不応を示す児童が増加傾向にあり、特別支援スタディメイトや学習支援員の拡充を図り、児童生徒にきめ細かな指導・支援を行っています。また、平成21年度から「英語活動指導員」をすべての小学校に派遣し、学級担任の支援と児童一人一人の個に応じた指導を行っています。</p> <p>【②豊かな心を育む教育の推進】 ＜いのちの教育推進事業＞ ◆児童生徒に命の尊さや思いやりいたわる優しい心を育むため、平成25年度より市内小中学校で命を大切に授業や体験活動を実施しています。</p> <p>＜適応指導教室運営事業＞ ◆平成19年度より市教育センター内に「すまいる」を開設し、不登校傾向の児童生徒の指導にあたってきました。学校、関係機関と連携して指導してきたことにより、学校復帰や一時登校など良好な状況も見られるようになってきました。</p> <p>＜学校図書館司書配置事業＞ ◆図書館の図書の整理や読書環境の充実に大きく貢献しています。児童生徒が書物にふれあう機会が増え、授業の調べ学習にも利用しています。今後もその充実が望まれます。</p> <p>【③健やかな体を育む教育の推進】 ＜食育推進事業＞ ◆平成24年度より市の食育推進計画に基づいて、栄養教諭による食育や地場産食材を利用したメニューコンテストなどの事業に取り組んでいます。給食の残食率の減少や家族の団らんの場の増加など児童生徒の健康保持、望ましい食習慣の形成に努めました。</p> <p>【④教育環境の整備・充実】 ＜小学校就学援助事業、中学校就学援助事業＞ ◆児童生徒数の減少はあるものの受給者はほぼ昨年並みで、就学困難と思われる児童生徒の保護者に対して、経済的援助を行いました。</p> <p>＜学校規模適正化事業、小中学校耐震補強事業＞ ◆学校施設の耐震化として、東西中学校の武道場と西部中学校の吊り天井の非構造部材の耐震化を実施しました。 ◆小学校の統合準備会(片貝・吉島・西布施小)を開催し、統合校の開校の準備を進めました。また、3月には既存校を閉校しました。</p>			
3. 施策の課題認識及び取り組み状況 (前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述)			
<p>【①確かな学力を育む教育の推進、②豊かな心を育む教育の推進】 ◆学力の向上、豊かな心の育成等、児童生徒の健全育成のため、各種支援員の派遣事業に重点をおき、指導員の拡充を図ってきました。今後事業内容の充実をより図っていく必要があります。 ◆楽しい学校づくりや子供の居場所づくり、また、学校の早期対応や校長を中心とした組織的な取組の徹底、保護者との連携などの充実を図る必要があります。</p> <p>◆「魚津っ子の学び向上委員会」の取組を継続し、英語教育やICTを活用した教育、ふるさと教育等にも目を向けて、学校教育の充実に努めるとともに、家庭・地域とも連携しながら、望ましい生活・学習習慣の形成に取り組む必要があります。</p> <p>【③健やかな体を育む教育の推進】 ◆「食育推進計画」に基づき、関係機関と連携を図りながら、さらに食育の推進に取り組んでいく必要があります。また、これまでの成果と課題を踏まえ、平成29年度からの第二次食育推進計画の策定を行います。</p> <p>【④教育環境の整備・充実】 ◆「小中学校就学援助事業」については、平成27年度の対象者は小学校で6.2%、中学校で9.5%でした。家庭の経済的な理由によらず等しく教育を受けることができるよう支援を行います。 ◆学校規模適正化のため、今後、平成30年、平成31年4月開校予定の新設校の開校に向け、統合準備会で協議を進めていく必要があります。</p>			

<p>部会評価 (協議結果、 今後の方針 及び課題等 について記 載)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆児童生徒の学力向上を図るため、各小中学校からの配置要望が多い学習支援員派遣事業や特別支援教育推進事業における支援員、英語活動指導員、学校司書等の支援員の確保に努めること。</li> <li>◆英語教育やICTを活用した教育、豊かな心を育てるための体験活動や読書活動、いのちの教育活動、道徳教育、ふるさと教育の推進を図ること。</li> <li>◆食育推進計画に基づき、望ましい食生活の習慣が身に付くよう、具体的な取り組みを進めること。</li> <li>◆学校規模適正化を推進計画に基づき進めるとともに、特色ある学校づくりに努めること。</li> </ul>
<p>経営戦略会 議における施 策の課題及 び方針</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆児童生徒の学力向上を図るとともに、個別指導など学習への支援を充実します。</li> <li>◆道徳教育やふるさと教育等を推進し、児童生徒の豊かな心を育みます。</li> <li>◆望ましい食生活の習慣が身につくよう食育を推進します。</li> <li>◆学校規模の適正化を進めるとともに、特色ある学校づくりに取り組みます。</li> </ul>

28年度開始 の第10次基 本計画におけ る対応施策	施策No.	施策名	基本事業①	確かな学力を育む教育の推進
	29	学校教育の充実	基本事業②	豊かな心を育む教育の推進
			基本事業③	健やかな体を育む教育の推進
			基本事業④	教育環境の整備・充実
第9次基本計 画からの変更 点	施策No.繰上げあり。			